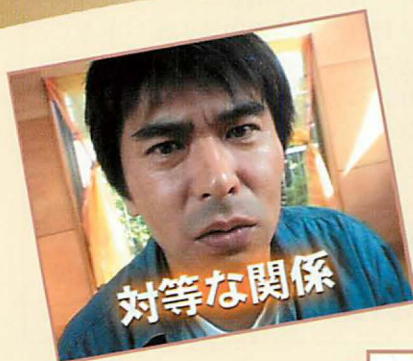


人権啓発ビデオ

人権の扉をひらく

気づいてますか？ 身近な人権



上映時間 25分 [C#3101]

ビデオ版 69,300円 (本体66,000円)

※字幕入り版あり [C#3102]



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

<http://www.toei.co.jp/edu/>

人権の扉をひらく

気づいてますか？ 身近な人権

企画意図

人は「人権」という言葉を聞くと自分とは無関係な遠い世界の話だと思いがちです。しかし、人権に関することは、私たちの身近に存在するのです。なぜなら人権は、人と人との関わりの中に存在するからです。私たちは、固定観念や思い込みにより人を差別してしまうことがあります。そんな自分に気づくことが人権を考える上での第一歩になるのだと思います。このビデオは、人権に関する「気づき」を大切に、安易に同調するのではなく、人を「個」として捉え、主語を一人称にして考えることの重要性を訴えます。

構成

このビデオは、ミニドラマとナレーションで構成しています。人権を身近に感じてもらうために、生活の中で出会う幅広い人権のテーマを取り上げています。

ドラマの主人公は共働きの夫婦、山下政夫、早紀子。お互い対等な関係でありたいというのが二人のモットーです。二人の身近に起こる様々な事例を通して人権について考えていきます。

このビデオのセールスポイントとして、登場人物には言い分コーナーがあります。ここでは、日頃われわれが思っている本音の部分が現れます。模範解答はあえて出していません。それは視聴者に考えてもらいたいからです。それぞれのテーマでディスカッションが可能ないように構成しています。

内容

- 気づいてますか？「思い込み」の壁（ジェンダーを中心に）
- 気づいてますか？「差別」と「偏見」の背景
- 気づいてますか？パワーハラスメントと同調の弊害
- 「思い込み」や「同調」を乗り越えるために（監修者インタビュー）

ビデオの活用の仕方

- ドラマの登場人物に想いを重ねて、「自分だったら、どうするだろう…」と常に考えながら観ることでより理解が深まります。
- 観終わった後、各テーマについてディスカッションする素材として適しています。ディスカッションをすることにより、多様な考え方があることに気づくとともに人権に対する意識が高まります。テーマごとにビデオを止めて意見交換することも効果的です。

企画・制作・・・東映株式会社 教育映像部

2004年作品

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026
広島出張所 広島市中区八丁堀16-10 〒730-0013 ☎082-511-2066
高松出張所 高松市本町11-7 〒760-0032 ☎087-851-3766
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101



監修にあたって

監修者 竹内 良

東京人権啓発企業連絡会 常任理事
JFEスチール人権啓発室 主任部長

人権って何だろう？と考えています。「はたと膝うつ」「あ、そうか」と腑におちる啓発を目指しつつ、試行錯誤を繰り返しています。

人権を遠くの、自分とは関係ないことと捉えるのではなく、毎日の生活の中に人権はあること、それを考えるきっかけが固定観念や、世間体へのこだわり、つい周りの声に引きずられる同調などであること…、そんなことを研修の中で訴えることができたらいいなと思っていたら、東映さんがこんな素敵なお話を創ってくれました。登場人物に自分を重ねて、「もしも自分だったら…」と考えながら視聴いただき、職場の仲間と意見交換してみたいかがでしょうか。

●お買い上げは……

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101